

335B 地区「プラチナ会員」制度のご案内



■ プラチナ会員とは

「プラチナ会員」は、長年にわたりライオンズクラブで積極的に活動し、必要な基盤を作り上げてくださった方々が、年齢や健康上の理由により従来の活動が難しくなった場合に、「同じクラブに在籍し続ける道」を提供するための制度です。

ただし、この制度は単に会費を下げることを目的としたものではなく、ライオンズの精神を体現してきた先輩ライオンへの敬意と感謝を形にし、無理なくつながりを保ち続けられる「名誉ある継続在籍」の仕組みです。

本制度では、ライオンズクラブ国際協会の「必携」で定義されている会員種別を活用します。

■ 制度構成

1. 対象者の一例

- 1) 〇〇歳以上で、所属年数はクラブの内規により定める
- 2) 長年にわたりクラブの発展に尽力したことを認められ、理事会の承認を得た者

2. 活用する制度区分(必携に基づく)

- ・ アクティブシニア(終身会員)： 国際会費 650 ドルを一括納入し、クラブが承認した者。 従来通り例会や奉仕活動に参加し、正会員と同じ権利と義務を持ちます。
- ・ プラチナ会員(優待会員)： 長年在籍し、一定の年齢(例：75歳以上)に達した会員で、クラブが承認した者。 例会・奉仕活動の出席義務はなく、限定的な会合の出席のみ。 名誉ある在籍形態としてクラブに残ることができます。

■ 支払い費用の比較(必携より)

区分	支払う会費	備考
終身会員	一括で国際会費 650 ドルを納入 + 別途クラブ規定する会費の納入	以後、国際会費免除
優待会員 (プラチナ)	国際・複合地区・地区・ゾーン会費を毎年納入	クラブ独自会費は免除可能

※クラブが定める独自会費の有無や金額については、各クラブの財政状況や方針に基づき設定可能です。



Lions Clubs
International

■ 会員区分ごとの活動スタイル

【アクティブシニア(終身会員)】

これまで通り、クラブの例会や奉仕活動に積極的に参加し、現役メンバーとして活動できる方。中堅・若手との交流を通じて、クラブの活力維持にも貢献。

【プラチナ会員(優待会員)】

長年クラブに貢献された方で、活動負担を軽くしつつ名誉ある形で在籍を続ける方。年1～2回程度の参加を目安とし、年会費も抑えられた制度。

■ 注意点と留意事項

- ・ 本制度は「会費の安さを理由に退会を防ぐための制度」ではありません。
- ・ 財政的に体力のないクラブでは、プラチナ制度の導入が逆に運営負担となる恐れもあります。そのため、導入に際しては収支シミュレーションとクラブの実情に即した慎重な判断が必要です。

■ 335B 地区主催交流会の計画(案)

- ・ 地区として、毎年、長年の努力をたたえる「プラチナ情報交流会」を開催
- ・ 2026年4月には、335B地区主催による「プラチナ会員交流会」を実施予定。クラブの枠を超えたつながりを支援します。
- ・ 各クラブでも、年に1～2回程度、現役会員とプラチナ会員との交流会やイベントを計画することを推奨(任意)

■ 参考:クラブ運営と収支バランス

プラチナ会員の導入に伴い、クラブ独自会費の減額や免除が生じる場合、会計収支への影響が出る可能性があります。義務免除の分、活動費の持ち出しは少なくなる一方で、会費構成と予算計画の見直しは不可欠です。導入前に、理事会での十分な議論と見積もりを行うことが望まれます。

■ 最後に

プラチナ会員制度は、「退会ではなく名誉ある在籍継続」という新たな選択肢です。長年の功績をたたえ、義務からは一歩引きつつも、ライオンズメンバーとしての誇りとつながりを持ち続ける。それは「生涯ライオンズ」のあり方を体現する、335-B地区からの提案です。本制度を通じて、クラブの文化とつながりを未来へ引き継いでいきましょう。